

安全安心な出産のために

産科セミオープンシステムを ご利用ください

山形県では、妊婦さんにとって便利で安全安心な出産ができるようサポートするため、平成31年1月(2019年1月)から、村山地域において「産科セミオープンシステム」を始めました。身近な診療所等の気軽さ・利便性と総合病院の安心感という、それぞれのメリットを活かしたシステムです。

産科セミオープンシステムとは・・・

妊婦健診は
お近くの診療所で



- 自宅や職場から近い
- 待ち時間が短い
- 土曜日に受診できる

※施設によって、土曜日の受診ができない場合もありますので御確認ください

連携



出産は総合病院等の
分娩取扱施設で



- 異常がある場合は、優先的に出産予定の病院が対応
- 夜間・休日など、緊急時への対応が可能

妊娠20週と30週ごろに分娩施設を受診していただく以外は、妊娠33週ごろまで、お近くの診療所等で妊婦健診を行います。その間、「共通診療ノート」で診療情報を共有し、緊急時には分娩取扱施設が対応できるよう、連携を強化します。

このシステムを利用するには、このシステムに参加している下記医療機関で、「共通診療ノート」を受け取ってください。詳しくは、各医療機関に御相談ください。

【参加医療機関】(五十音順) ※2019.1月時点

■分娩施設:

山形県立中央病院・山形済生病院・山形市立病院済生館・山形大学医学部附属病院

■健診施設:

あかねヶ丘高橋レディースクリニック・大沼産婦人科医院・川越医院・菅クリニック・北村山公立病院
国井クリニック・さとこ女性クリニック・セントラルクリニック・天童市民病院・原田医院
真理子レディースクリニック・レディースクリニック高山

